

※ 総第 064648 00 / 号

※昭和 年 月 日 時 分受
60 7-31 13:04

暗 略

極 秘
無 期 限
大 至 急

(回覧番号)

2934

電 信 案

電信課長

大臣
秘書官
政務次官
事務次官
外務審議官
外務審議官
官房長

主管
近ア局長
官休職中
第一課長
調整官
室席事務官

※ 発電係 1 2
起案 昭和60年7月31日
起案者 西岡 電話番号 2768

(※印欄内は電信課記入)

協議先

在 フランクフルト 大使 総領事 外務大臣 発

件名 ~~事務連絡~~ 相人人質解放問題

主管・文書記号 ※ 第 159 号 大至急 至急 (優先処理) パターン・コード

~~野村総領事~~ (限定配布) 野村総領事へ 三宅近ア局長より

健康管理休暇のため貴地滞在中の加藤駐シ

リア大使に以下を大至急で伝え願います。

(なお、本電の内容が外部に漏れないよう取扱いは十分御注意願います。)

~~（なお、同大使は18月1日までビジネスパー~~

ンの本ラリKLEI 電話番号 06131-

転電 大使 総領事 転送在 総領事 転報 大至急 至急 (優先処理) 普通

(二〇〇字)

(昭和五九・一改正)

GB-1

外務省

三〇〇〇

~~3050611-滞在予定で(9。)~~

1. レバノン内に残る7名の米国人人質解放
 向問題につき、米側^(5/1)のレ-ガン大統領以下政
 府ハイレベルで、中曽根総理はじめ我が方
 に対し協力要請がありました。

2. 我が方としては、シリア、イラン両国
 に有する対話のハコブを活用し、人質解放に
 向け何らかの形でできる限り尽力すること
 が必要であると考えておられます。

3. ついては、かかる観点から、本件に関
 し、安倍大臣^{より} ~~怒アサド大統領宛書簡~~ ^(及シリア外相) ~~(シリア)~~
~~宛の特別メッセージを口頭で伝達する)と共に~~
~~訪米に際するシリア側の厚遇に対する謝意表~~
~~よう訓令を発出すると共に~~ ^(1/1)
~~明を含むもの)を発出する)と共に、~~ 来週早く

総理特使として中山大使をシリアに派遣可
 予定です。
~~ることとなる)を~~ ~~おきます。~~ (3)